

DX関係

DXや働き方改革の推進

インフラ分野のDX推進

データとデジタル技術を活用し、建設業や職員の働き方を変革することで、安全・安心で豊かな生活を実現するためDXの推進に取り組んでいます。

【災害対応のDX】

360°映像や三次元（点群）データ等を用いて、安全かつ正確に災害現場を把握し、早期復旧を目指します。

【バーチャルツアー】

UAV（ドローン）で撮影した上空からの360°映像を組み合わせ、上空の様々な視点から現地を確認できます。



360°映像



三次元（点群）データ



SVT画像



令和6年能登半島地震被災状況ポータルサイト

【メタバース（仮想世界）を用いた合意形成】

インフラ整備後の内容をリアルな3Dモデルで作成し、VRによる仮想世界で関係者への事業説明に役立てています。

※DX（デジタル・トランスフォーメーション）：進化したデジタル技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革すること

VRを活用した地元説明会



九州インフラDX推進室

Kyushu Infrastructure Digital Transformation office

インフラ分野における九州地方整備局のDXの様々な取組を紹介しています。



九州インフラDX推進室HP

i-Construction2.0の推進 i-Construction

これまで進めてきたi-Constructionの取組を深化し、更なる抜本的な建設現場の省人化対策を「i-Construction2.0」として建設現場のオートメーション化の実現に取り組んでいきます。

【i-Construction2.0～建設現場のオートメーション化～】

3次元設計の標準化 BIM/CIM 	建設機械施工の自動化 	デジタルツインを活用した施工シミュレーション 	
3次元データをやりとりする大容量ネットワーク 	プレキャスト部材の活用 	遠隔臨場 ステレオカメラ 受注者1名 現場作業員 ウエアラブルデバイス（眼鏡・姿勢） 	遠隔操作ロボット活用 障害発生！ 設備状況をリモートで監視可能 

i-Construction2.0 で実現する目標

省人化

- ・持続可能なインフラ整備・維持管理体制の構築
- ・少なくとも省人化3割、すなわち生産性1.5倍を実現

安全確保

- ・建設現場の死亡事故を削減

働き方改革・新3K

- ・屋外作業のリモート化・オフサイト化